

新しい年に向かって！

早いもので、平成 28 年度も 9 か月が過ぎ、間もなく第 2 学期の終業式を迎えます。2 学期は「運動会」や「校外学習」等学校行事も多くあり、保護者の皆様にはその都度たいへんお世話になりました。直近では、昨日、5 年生の「お餅つき」と 6 年生「はあとふる市場」がありました。「お餅つき」には多数の 5 年生保護者の皆様や地域の連合女性部長さんにもご協力いただき、自分たちが植え収穫したお米を味わうことができました。お餅は、その後の「はあとふる市場」でも出品され、たいへん好評でした。「はあとふる市場」もすっかり本校恒例行事となり、自分たちが育てた野菜や手作りの作品が家族や先生といったお客さんの手に渡ると、とても嬉しそうで、「ありがとうございました！」の声も弾んでいました。収益金は、今年も被災地に送る予定です。

この一年、
ともかくもすごし得たのは、
自分ひとりの力ではない。
あの人のおかげ、この人のおかげ、
たくさんの人のたくさんの善意と
好意のおかげである。
(中略)
最後はやっぱり
この感謝の思いにかえりたい。

これは、日本を代表する電機メーカー「パナソニック」を一代で築き上げた経営者であり、「経営の神様」とも称されている「松下幸之助」氏の言葉です。

あらためて今年を振り返ったとき、本当に多くの人との出会いが、私たちの大切な子どもたちを、そして「チーム英田北小学校」を育ててくださったと胸が熱くなります。運動会閉会式での私の講評でも述べましたが、いつの時も感謝の気持ちを忘れず、「頑張ったみんなに拍手」「頑張った自分に拍手」で今年を締めくくり、新しい年を清々しい気持ちで迎えられることを願うばかりです。どうか良いお年をお迎えください。

美しい町づくりをめざして！！

12月3日（土）に校区環境浄化活動を実施しました。この活動は英田中学校区地域教育協議会が主催するもので、毎年12月の第1土曜日に実施されています。事務局は英田中学校で、英田北小学校区、英田南小学校区ともに、地域の方・保護者の皆様・教職員・子どもたちが一斉に、美しい町づくりをめざして浄化活動に参加する様子からは地域のパワーを実感し、子どもたちが安心して過ごせる町づくりにつながるものと確信いたしました。

「わが町で実施される“ラグビーワールドカップ2019”を美しい町でおもてなししましょう！」という本校PTA役員の方々の声かけも響き、多くの皆様にご参加いただきましたこと、お礼申し上げます。

これからも折にふれ、子どもたちの育つわが町を輝かせるためにどんなことができるのかを、共に考えていきたいと思えます。

今日は「^{とうじ}冬至」です！！

今日12月21日は「冬至」です。「冬至」は二十四節気の一つで、この日をさかいに昼が長くなり、太陽の力が復活することから「一陽来復（いちようらいふく）」とも言います。「冬至」にはカボチャを食べたり、ゆず湯に入るといった習慣が昔からありますが、「冬至」には「ん」のつくものを食べると運を呼び込むと言われているようで、カボチャは昔「なんきん」と呼ばれていたことから、幸せを願う人々の思いが込められているとか・・・。「ゆず」は血のめぐりを良くし、寒い冬でも体を温めてくれるので、ここにも健康を願う先人の知恵と思いが込められています。

年末から年始にかけて、子どもたちにとっては楽しみな行事も多くあることでしょう。そんな行事の一つ一つにも、それぞれ意味があったり、人々の願いが受け継がれていることをご家庭で話題にさせていただいてはいかがでしょうか？日本の年中行事を通じて家族との絆を深めるとともに、大人として子どもたちへの的確な助言を与えていただき、道徳心のある情操豊かな人間性を養う一助となればと願います。

「すべては子どもたちのために」

来年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます！！